

## 第2回静岡県高齢者福祉研究大会

# 研究発表募集要綱

昨年開催し500余名という多くの皆様にご参加いただいた静岡県高齢者福祉研究大会を本年は、会場をシズウェルからグランシップに移し、これまで以上の成果を期待し、それを皆様と共有したいと思っております。若手職員の自己啓発にもつなげられるものと確信しております。実践発表、施設紹介、就職相談及び養成機関等との交流促進など人材確保と育成をあわせ、これを目的に、「静岡県高齢者福祉研究大会」を開催いたします。

そこで、研究発表(実践発表)を昨年同様パワーポイントを使用して実施いたします。これまでに発表された同テーマでも研究者、内容を修正したもの、継続研究の経過報告等、多くの皆様のご応募をお待ちしております。

### 第2回静岡県高齢者福祉研究大会

## 「見る 聞く 語る 介護現場の声」

### ～伝えよう私たちの実践力～

日程：平成22年 7月20日(火) 10:00～16:00

(研究発表は10:30～12:00と14:15～16:00の間に行われます)

会場：静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」9階(6会場)

#### 応募資格

静岡県老人福祉施設協議会々員施設の職員、福祉関係養成校の学生及び教諭・職員

発表方法：パワーポイント(Windows)を使用

#### 発表題数

70題 1事業所で複数題ご参加もできます。

#### 応募内容

研究テーマについては既発表のものでもかまいません。多くの皆さんと情報の共有をして下さい。

#### 応募方法

所定の研究発表申込書に必要事項をご記入いただき、**5月14日(金)**までに下記事務局まで、Eメール又はFAXでお申込み下さい。

◆発表申込書は県老施協のホームページからもダウンロードできます。

発表申込みをされた方は抄録の提出をお願いします。

抄録は指定の様式にて、パソコン(Word)にて作成し、Eメール又は印刷したものを郵送にて事務局へご提出下さい。

(抄録はダイレクト印刷にて開催当日抄録集として配布いたします。)

◆抄録の様式は県老施協のホームページよりダウンロードできます。

#### 抄録の提出

パワーポイント  
データの提出

パワーポイントのデータは**6月30日(水)**必着で、事務局までCD  
(DVD可)又はUSBメモリ等に保存したものを郵送して下さい。  
◆アプリケーションはMicrosoft Power Point2000以上で作成して下さい。  
会場のPCはWindowsXP、Power Point2003又は2007を使用予定です。  
◆発表時間は1題10分、質疑及び交代時間を含み合計15分です。  
したがってファイルの作成にあたっては考慮のうえ作成願います。  
また、利用者等が写っている写真の画像を使用される場合には、ご本人、  
ご家族等の承諾を得るなどして下さい。

応募の流れ  
申込先

応募の流れ	申込先など	締切
①研究発表の 応募	静岡県老人福祉施設協議会事務局 〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-70 静岡県総合社会福祉会館内 TEL<054>653-2311 FAX<054>653-2312 E-mail <a href="mailto:sizurosi@vesta.ocn.ne.jp">sizurosi@vesta.ocn.ne.jp</a>	申込書はホームページからダウンロードできます。 <b>5月14日(金)</b> 必着
②抄録原稿の 提出	上記事務局へ  必ず所定の様式でお願いします。	抄録原稿様式はホームページからダウンロードできます。 <b>6月18日(金)</b> 必着
③パワーポイントデータの 提出	上記事務局へ (CD等で…) 必ず郵送でお願いします。 <u>メール不可 (サイズが大きくなるため)</u> <u>*媒体は発表当日返却します。*</u>	<b>6月30日(水)</b> 必着
④発表(当日)	<b>平成22年 7月 20日(火)</b> 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」	

研究発表のテーマ

**食事**：食の喜び・経口摂取の大切さ、手作りおやつのお会…  
**認知症ケア**：ダイバーショナル・セラピー…  
**身体拘束**：私達の身体拘束ゼロ作戦…  
**リスク**：服薬間違い0を目指して…  
**ユニット**：室内環境改善、ブロックケア…  
**ケア向上**：持ち上げない介護をしよう…  
**地域交流・在宅**：介護家族のストレスとデイ職員の役割…  
**人材育成**：介護福祉士の養成教育、Let' Try!現場実習…  
**その他**：上記以外のもの

## 当日の発表方法について

発表は事務局で準備したパソコンを使用します。発表者本人に操作していただくことを基本といたしますが、発表者施設より補助員として本人に替わり操作しても構いません。

発表は一題あたり10分とし、質疑応答・発表者の準備・入れ替わりを含めて5分とし、合計15分間で進行します。

発表が進行時間を超えて終わらない場合は、司会者が中断することがありますので予めご了承下さい。

発表時間が限られていますので、施設概要は抄録に記載し、発表のなかでは極力省略して、演題に関わることに限定してください。

抄録以外の関連資料は、大会資料に加えることができません。発表会場の入り口前に、配布資料を置くためのテーブルを用意しますので、必要枚数印刷して提供いただくことは差し支えありません。

## 研究発表の抄録の書き方

研究発表をされる方は、下記を参考に、必ず抄録原稿を作成しご提出下さい。

抄録は、手書きではなく、パソコン等を用いて作成してください。様式は県老協のホームページよりダウンロードできます。（必ず指定の様式A4版1枚にまとめてください。）また、提出いただいた抄録原稿は、校正せず直接印刷しますので誤字、脱字にはご注意下さい。

文字の大きさは、演題12ポイント、副題を11ポイント、法人・施設名や職種・発表者名等は11ポイントで記載してください。（書体はMS明朝体をご使用下さい。）

本文は10ポイントで記載し、一行を全角23文字で左右2ブロックの枠内におさまるよう構成してください。図表等を入れる場合も必ずこの範囲に収めてください。

本文は原則として、＜取り組んだ課題＞、＜具体的な取組＞、＜活動の成果と評価＞、＜今後の課題＞、＜参考資料＞の順に構成をお願いします。

文章構成や振り分けは発表者にお任せしますので見やすくわかりやすい抄録としてください。また、提出期限**6月18日（金）**をお守りください。